

第 8 回 土木構造物検討会 議事録

1 . 開催日時：平成 1 8 年 6 月 30 日（金）1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 0 0

2 . 開催場所：(社) 日本電気協会 4 階 C 会議室

3 . 出席者：(順不同，敬称略)

- 委 員：衣笠主査（東京工業大学），西副主査（電中研），金谷幹事（関西電力），大内（四国電力），金津（電中研），寺田（北陸電力），酒井（東京電力），四家（北海道電力），川本（中国電力），伴（電源開発）（計 10 名）
- 代理出席：橋本（東北電力、小林代理），橋（中部電力、仲田代理），笹田（九州電力、梶田代理），玉田（日本原電、富樫代理）（計 4 名）
- 常時参加者：蒲池（関西電力），（計 1 名）
- 事務局：荒木（日本電気協会）（計 1 名）

4 . 配布資料

- 資料 No.8-1 第 7 回 土木構造物検討会議事録（案）
- 資料 No.8-2 土木構造物検討会委員名簿
- 資料 No.8-3 第 1 4 回耐震設計分科会 議事録（案）
- 資料 No.8-4-1 「原子力発電所耐震設計技術指針 基準地震動策定・地質調査編（案）第 12 回耐震設計分科会でのコメント対応案」
- 資料 No.8-4-2 「第 5 章のうち、土木構造物の耐震設計」
- 資料 No.8-4-3 「第 5 章のうち、土木構造物の耐震設計の概要」

5 . 議事

(1) 検討会出席者の確認及び前回議事録（案）の確認について

事務局より、本日の出席者は、委員 10 名，委員の代理出席者 4 名であり、代理出席者については規約に基づき衣笠主査の承認を頂いた。また、代理出席を含む出席委員は 1 4 名であり、規約上、決議に際して求められる委員総数の 2 / 3 以上の出席であることが確認された。

また、事務局より資料 No.8-1 前回議事録（案）について紹介を行い、出席者全員の賛成で了承された。

(2) 基準地震動策定・地質調査編（案）第 12 回 耐震設計分科会でのコメント対応案について

資料 No.8-4-1 により、耐震設計分科会でのコメント対応案について説明が行われ、一部修正のうえ、耐震設計分科会に諮ることについて、出席委員全員の賛成で了承された。

当日の主なコメントを以下に示す。

- ・資料 No.8-4-1(2) (3 章のうち地質関係) の 3.2.1.2 活断層の本文で、指針表現と統一させるという理由で、「後期更新世以降も累積的な変位・変形が認められる断層を，」 「後期更新世以降も累積的な変位・変形が否定できない断層を，」としているが、「累積的な

変位・変形」という記載は指針にはない。

- ・修正案では、後期更新世以降に2回以上のイベントが認められないと活断層にならないため、指針の表現と統一した方がよい。
- ・指針の【解説】にも「累積的な変位・変形」という記載はあるが、活断層の一般的な定義を示したものであり、指針の表現を変更する必要はない。

以上のコメントを受け、本文のみ指針と同様の記載に変更する。

変更前：「後期更新世以降も累積的な変位・変形が認められる断層を、」

変更後：「後期更新世以降の活動が否定できない断層を、」

(3) 第5章のうち、土木構造物の耐震設計

資料 No.8-4-2,3 により、第5章のうち、土木構造物の耐震設計について説明が行われ、一部修正のうえ、耐震設計分科会に諮ることについて、出席委員全員の賛成で了承された。

(4) その他

8月の耐震設計分科会では、土木関係の審議を予定していないので、耐震設計審査指針決定後、9月の分科会前に次回検討会を改めて設定とする。

以 上